

ルールとマナーを守って犬を飼いましょう



市には、犬の「放し飼い」「ふんの後始末」「咬みつぎ」など、多くの苦情が寄せられています。犬を飼っている人は次のことに注意してください。

■飼い犬の登録と狂犬病予防注射

生後91日以上の子犬を飼いだした場合は、取得した日から30日以内に市に登録し、年1回狂犬病予防注射を受けさせなければなりません。

■犬はつないで飼育しましょう

放し飼いは人を傷つけたり、他人の土地や農作物を荒らしたり迷惑になりますので、絶対にしないでください。散歩のときも、必ず引き綱をつけて、犬の動きを抑えられる人が行いましょう。犬をつないでおく際も、行動範囲が道路や他人の土地に接しないように注意しましょう。

■ふんの後始末は飼い主の責任です

散歩は、必ずビニール袋などふんを片付ける道具を持ち歩き、ふんは自宅に持ち帰りましょう。そして、道路や公園などの公共の場所や他人の土地を汚さないようにしましょう。

《平成19年狂犬病予防集合注射についてのお知らせ》

●岩間地区 4月9日～4月13日 ●笠間地区 4月16日～4月20日

●友部地区 4月23日～4月27日

※詳細は、3月15日発行のお知らせ版と一緒に回覧します。

問合せ 本所環境保全課(内線125) 笠間支所生活課(72122) 岩間支所生活課(73162)

こんにちは市長室です



山口市長

卒業式

3月になり、卒業式の季節となりました。私にとって卒業式と言えば、「別れ」「仰げば尊し」を思い浮かべ、特に中学校の卒業式が印象に残っています。体育館で一人ひとり名前を呼ばれ緊張していたこと、式典終了後、教室で担任の先生の話を聞き、卒業証書を手にとり、初恋の人や仲間たちと学校を後にしたこと……。

これまで卒業式に出席をしてきましたが、子どもたちの成長の早さを感じるとともに、式典も少しずつ変わってきたように思います。今は、「仰げば尊し」を歌う機会も少ないと思いますが、時代が移り変わってもあの歌詞は、忘れてはならない深い意味があると思います。卒業式が行われるこの時期に、学生時代そして、人生の「我が師」を思い出してみることも必要だと思っています。

そして、卒業式は別れの寂しさと同時に、次への

新しい一歩であり、スタート

でもあります。中学卒業から

早33年、我が師も故人となりましたが、師の恩は心の中に

忘れることなく残っています。

皆さんはどうですか。

皆さんはどうですか。



平成19年度予算の記者発表

笠間市長

山口伸樹